ふれあいネットワーク

社協むらかみ

第79号
令和3年6月15日発行

ボランティアの力
配食サービス

第２期地域福祉活動計画を策定します！

～地域の皆さんと共に作り実行する活動計画です～

社会福祉協議会（以下「社協」）では、令和元年度から令和三年度までの三ヵ年計画として、「村上市地域福祉活動計画」を策定しました。今年度は、最終年度であると同時に、「第二期地域福祉活動計画」（計画期間五年間）を策定する年です。

地域福祉活動計画は民間の活動行動計画

地域福祉活動計画とは、「社協」が呼びかけて、住民、地域において社会福祉に関する活動を行うもの、社会福祉を目的とする事業（福祉サービス）を経営するものが相互協力して策定する、地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

この計画は、地域の課題解決に、誰が、何を、どのように取り組んでいくのかを明確にし、これからの村上市に合った地域福祉を推進していくための計画です。

地域福祉の推進団体として法に位置付けられた「社協」

地域福祉を推進する団体として、社会福祉法に明確に位置づけられた「社協」は、地域が抱えているいろいろな問題や課題を住民や福祉関係者の協力・支援により解決を図る、『地域福祉の推進を図ることを目的とする団体』です。

このような団体である「社協」が中心となって地域福祉活動計画を策定します。

連携した包括的・総合的な支援が必要

地域は、皆さんが毎日安心して生活するための基盤です。

五年後、一〇年後あるいはもっと先、地域で今まで通り暮らしていくことに不安はありませんか？

「一人暮らしになって不安」「家族の介護に疲れている」「子どものことで心配なことがある」「家族が病気になり収入が途絶えた」など様々な声を聞きます。

今、少子高齢化や地域のつながりの希薄化、生活の多様化などによって公的なサービスだけでは対応できない問題が増えています。こうした困りごとは、福祉領域だけでなく、医療、就労、教育など生活全般の問題が複合的に絡み合っている場合が多いため、地域、行政、団体・事業所、ボランティアなどが連携し、包括的・総合的に支援していくことが必要です。

新しい課題に対する取組みも検討

第一期地域福祉活動計画の実施状況について、検証を行います。

計画通り活動できたこともある一方で、社会環境等が変わり、総合的な相談窓口体制、地域へのわかりやすい情報発信、関係機関とのネットワーク拡充、買い物支援などの新しい課題も出てきました。

また、計画策定時には予想

第1期 村上市地域福祉活動計画の概要

【H31年度～R3年度】

【基本理念】

みんなが主役 福祉で笑顔のまち 村上

この基本理念のもと、四つの基本目標を掲げ、住民の皆さんが取り組むことを計画に盛り込んでいます。

【基本目標1】

①誰もが相談でき、情報が得られる地域づくり

困っている人がいたら、相談に乗ったり、相談できる窓口を教えましょう。広報誌やインターネットを活用し自ら情報を得るようにしましょう。

【基本目標2】

②みんなで寄り添い、つながる地域づくり

ご近所で挨拶や声掛けをしたり、地域の行事に積極的に参加・交流し顔の見える関係づくりをしましょう。災害時を想定した訓練等に参加し、住民同士が助け合える仕組みを作りましょう。

計画は「想いと願い」を実現するための羅針盤

地域福祉活動計画と聞くと難しい用語が使われ、良くわからないとイメージされる人が多いのではないでしょうか。

私はこれから立てられる計画を「お互いさま計画」もしくは「みんなの幸せづくり計画」にしたいと思っています。計画を立てる主人公は市民の皆さんです。この計画は、皆さんお一人お一人が自らの地域を今以上に住み良くしたい、安心・安全で笑顔あふれる地域にしたいという「想いと願い」を実現するための羅針盤であるとお考えください。

難しいことは一切いりません。日頃住んでいる地域をあらためて見つめなおし、皆が幸せになるためには何が必要か、どのような行動が求められるか率直にご意見をお聞かせください。

そのご意見を一つでも多く計画に反映させ、地域共生社会を実現していきましょう。

第２期地域福祉活動計画
アドバイザー
青木　茂 氏

新潟医療福祉大学　社会福祉学部
社会福祉学科　准教授

県内自治体の地域福祉活動計画アドバイザーや研修会等で講義・講演を行っており、新潟県域の地域福祉について幅広い見識と経験則を持たれている。幼少期、村上市に在住されていたご縁もあり、第１期地域福祉活動計画策定にもご尽力いただいた。

前回の住民懇談会

しなかった新型コロナウイルスの影響が大きかったこともあり、地域で集まって顔を合わす機会も少なくなったのではないでしょうか。逆にコロナ禍だったからこそ気付けた、ご近所の存在もあるのではないでしょうか。

こうした課題が出てきていることから、改めて地域福祉活動を推進していく必要があります。

地域団体等のヒアリングで地域の声を反映した計画を

さらに、これまでの高齢者に特化した「地域包括ケアシステム」の構築という視点から深化・拡大し、年齢や病気・障がいの有無に関係なく地域の中でみんなで支え合う「地域共生社会」の実現を目指した取り組みが必要となってきています。

地域福祉活動計画の策定に当たっては、住民懇談会や地域の福祉団体・事業所とのヒアリングを通して、地域の声をしっかり受け止め、反映した計画を策定していきます。

【基本目標３】

③支え合い、安心して暮らせる地域づくり

認知症や障がいのある方への理解を深め困っている人を見逃さない地域をつくりましょう。どの世代の方でもできることがあります。誰もが地域のためにできることをしましょう。

【基本目標４】

④誰もが活躍できる地域づくり

ボランティアや支え合いの活動に楽しんで参加し、お互いさまの気持ちを広めましょう。そして地域の良いところや良い取り組みをつなげていきましょう。

村上市社会福祉協議会 正職員募集のお知らせ

令和４年４月１日採用予定の正職員を募集します。

職　　種	法人事務職員（地域福祉、生活支援等に関わる業務）	介護職員（ホームヘルパーステーション、デイサービス施設）
採用予定人数	若干名	若干名
受験資格	次のいずれも該当する者 ・昭和62年４月２日以降に生まれた人で、高等学校以上を卒業した者（令和４年３月末日卒業見込みの者も含む） ・社会福祉士資格を有する者（令和４年３月末日まで取得見込みの者も含む）	次のいずれも該当する者 ・昭和62年４月２日以降に生まれた人で、高等学校以上を卒業した者（令和４年３月末日卒業見込みの者も含む） ・介護福祉士資格を有する者（令和４年３月末日まで取得見込みの者も含む）
待　　遇	初任給　大学卒182,200円、短大卒163,100円、高校卒150,600円） ※経験年数加算あり 諸手当　扶養手当、通勤手当、住宅手当、期末・勤勉手当	
選考方法	１次試験（筆記試験、作文試験）　８月29日㈰ ２次試験（面接）　※２次試験は１次試験合格者に行います。	
申込締切	**令和３年７月15日㈭必着**	
申込方法	応募要項、申込書は村上市社会福祉協議会総務課で配布します。 また、当会ホームページからダウンロードできます。	
問合せ	社会福祉協議会　総務課　☎53-3467	

賛助会員（企業・法人・団体）の加入のお願い

社会福祉協議会では、趣旨・目的にご賛同いただき、活動を財政面から支えていただける賛助会員（企業・法人・団体　３口（3,000円）以上）を募集しています。

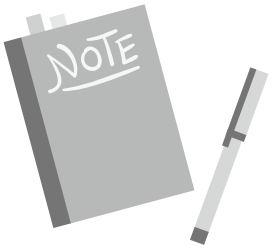
前年度会員の皆さんには郵便振込用紙を６月に送付いたしますので、引き続きの納付についてご協力をお願いいたします。

新しく会員になっていただける皆さんは、電話で連絡いただければ、郵便振替用紙を送付させていただきます。

賛助会員は、広報誌「社協むらかみ」にお名前を掲載させていただくとともに、10口（１万円）以上の場合は村上市社会福祉協議会のホームページに広告を掲載することができます。

■問い合わせ　社会福祉協議会　総務課
☎53-3467

第24回 介護支援専門員実務研修受講試験「受験手引き」の配布



第24回介護支援専門員実務研修受講試験が令和３年10月10日㈰に行われます。

社会福祉協議会でも、介護支援専門員実務研修受講試験の手引きを下記の通り配布します。

★配布期間　令和３年６月14日㈪～７月９日㈮まで
★配布場所　社会福祉協議会　総務課　☎53-3467
（村上市役所本庁１階）

■受験に関する問い合わせ
新潟県社会福祉協議会（試験実施本部）
☎025-281-5526

お知らせ

村上おもちゃの病院の６月・７月の開院日

★**開院日**　６月26日㈯
　　７月24日㈯
★**場　所**　クリエート村上
★**時　間**　午前９時～11時30分

おもちゃドクター募集中!!
興味のある方は一緒に活動してみませんか？
お問合せは下記までお待ちしています。

■**問い合わせ**
社会福祉協議会　地域福祉課　☎62-7757

福祉車両を貸し出しています

村上市在住で高齢・障がい等の理由により、一般の交通機関を利用することが困難な人に、外出支援等のために使用する車両を貸し出しています。

貸出期間は１日とし、片道50㎞の範囲で、家族の運転を条件としています。

■**問い合わせ**
社会福祉協議会　地域福祉課　☎62-7757

みんなのつどうばしょに来てみませんか？

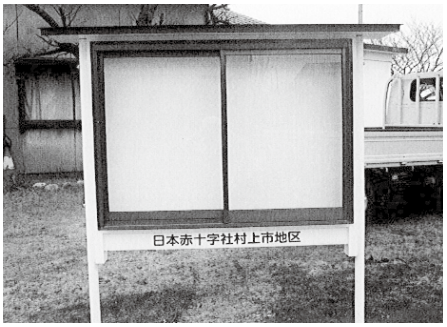
みつばは、生きづらさを抱えている方が自由に集える“誰が来てもいい居場所”です。

家から出るきっかけの場、心のモヤモヤを少しでも晴らせる場として利用してみませんか。

★**会　場**　村上桜ヶ丘高校同窓会館
　　（村上市教育情報センター横）
★**日　時**　毎週　水曜・土曜日
　　９時30分～15時30分
　　（出入り自由です。）
★**利用料**　１回100円（１か月上限500円）

■**問い合わせ**
社会福祉協議会　地域福祉課　☎62-7757

日本赤十字社 掲示板設置事業



日本赤十字社新潟県支部村上市地区では町内集落に回覧やお知らせを周知するための「掲示板設置事業」を行っています。

既存の掲示板が老朽化して修繕が必要なものや、新しく設置を希望する町内集落は、是非相談ください。

現地、現状確認後に可否を決定いたします。

■**問い合わせ**
日本赤十字社新潟県支部村上市地区
（社会福祉協議会　総務課）　☎53-3467

手話奉仕員・要約筆記奉仕員派遣事業

村上市社会福祉協議会では、村上市からの委託を受け、手話奉仕員・要約筆記奉仕員の派遣を行っております。

例えば
◆市役所で手続きをしたい・・・
◆小学校の授業参観に参加したい・・・
◆病院で詳しい説明を聞きたい・・・
◆聴覚障がいをお持ちの方にも、講演会に参加してもらいたい・・・

このような場合にご利用ください。

■**問い合わせ**
社会福祉協議会　総務課　☎53-3467

たくさんの善意をありがとうございました
（3月21日～5月20日）

【寄付金】
塚田文也　様　　千　円

【寄付物品】
明治安田生命様　古タオル・古着
田中俊一　様　紙オムツ他
八幡愛子　様　紙オムツ
富樫賢一　様　封筒
匿名希望様　ポータブルトイレ
匿名希望様　ふきふき布

シリーズ♥つながり TSUNAGARI

皆さんがつくりあげてきた地域の茶の間や様々な形の居場所をシリーズで紹介します。

～こんな時こそ地域のつながりを～

２月以降、村上市において急激に拡大した新型コロナ感染症の影響を受け、地域の茶の間等の居場所が軒並み休止となっています。

身近な人と顔が見えるつながり、交流が制限された状況が長期化することで高齢者の孤立、精神的な不安やストレス、筋力の低下等様々な課題が懸念されます。そこで社協では、感染症対策を十分に行ったうえで地域の居場所の再開をバックアップしようと、昨年に引き続き、〈コロナ禍でもできる活動事例〉の紹介と〈静かな楽しみツール〉をお届けします。地域の茶の間のみならず、老人クラブや少人数の集まりや、自宅でできるツールとしてもご活用いただけると思いますので、必要な方はお声掛けください。

ワクチン接種が始まってきましたが、まだまだ不安が尽きないことと思います。

苦しい時、困っている時に周囲に頼れる勇気を持つことも必要なことではないでしょうか。

こんな事例がありました。

ある地域の居場所で「コロナ禍で離れて暮らす子どもや孫たちにも会えなくなった。どこへも行けず何もする気がなくなった。物忘れもするようになった。」と話した方がいたそうです。この話してくれた事がきっかけとなり周りで声をかけるようになったそうです。日ごろの不安を勇気を出して言葉にしたことで周囲の目配り気配りにつながった事例です。

こんな時こそ、地域の茶の間や老人クラブ等今まで築いてきたつながりはもちろん、地域全体での豊かなつながりづくりをこれからも応援します。（地域福祉課）

配布した「静かな楽しみツール」

表紙説明

神林地区では毎週火・金曜日の週２回、安否確認を兼ねて、夕食に栄養バランスを考えて作られたお弁当をお届けしています。このお弁当は調理から配達までボランティアの皆様にご協力いただいております。

配達時は天気の良い日ばかりでなく、冬季には吹雪くこともあります。しかし笑顔で「行ってきます」と配達に出かけてくださる皆様には頭が下がる思いです。また30食ものお弁当を３人で時間通りに作ってくださる調理の皆様の手際の良さにも驚かされます。

配食サービス事業では一緒に活動してくれる仲間を募集しています。興味のある方はお問合せください。

神林支所　☎60-1888

笑顔とおもてなし

社協の介護事業所をシリーズで紹介

利用者とスタッフが妖怪アマビエで新型コロナ退散の願い

デイサービス長津

妖怪アマビエ

デイサービス長津は、平成18年４月に旧長津小学校の一部を改修し運営を開始しました。自然豊かな長津地区を拠点に、58名の登録をいただいております。

現在、新型コロナウイルスの対応により、整容やカラオケなどのボランティアさんの来荘を制限させていただいています。感染状況が落ち着き、また地域の皆様と楽しく交流できる日を楽しみにしております。安心してボランティアや交流に足を運んでもらえる施設となるよう、感染症対策に注力していきたいと思います。

多くの介護施設では、ご利用者様、職員は他県への往来の自粛を求められ、他県に住む家族とも会えず、旅行にも行けず、多くの我慢を強いられています。そんな思いをデイサービス長津では疫病退散の妖怪アマビエに託し、ご利用者様とスタッフ皆で願いを書き込みました。一日も早く、幸せな日常が戻りますように！（センター長）

この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。

社協むらかみは、資源保護のため古紙配合率70%再生紙と環境にやさしい大豆油インクを使用しています

編集・発行　社会福祉法人　村上市社会福祉協議会
〒958－8501　新潟県村上市三之町１番１号
TEL（0254）53－3467　FAX（0254）50－0020
E-mail：syakyo.murakami@helen.ocn.ne.jp
ホームページ：http://www.murakamisyakyou.com/

社協むらかみ　検索